



希望の鐘

羽黒小学校通信

令和7年10月

保護者・児童の学校評価アンケート 令和7年 前期集約結果

向寒の候 保護者の皆様には日頃より本校教育活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

本年度の前期を振り返って、保護者・児童の皆さんにアンケート評価をしていただいたものをまとめました。数値は小数点以下を四捨五入していますので、ご了承ください。皆様からのご意見を基に、今後の学校の教育活動を見直してまいりたいと思います。後期に入り、子ども達も様々な活動に意欲的に取り組み、頑張っています。これからも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

- | | |
|-------------|--------------|
| A とてもそう思う | B そう思う |
| C あまりそう思わない | D まったくそう思わない |

1 《基礎学力の保障》

Q：教職員は、基礎的な学力が身に付く分かりやすい授業をしている。（保護者）

Q：先生は、勉強がよく分かるように教えてくれる。（児童）

保護者	A	B	C	D
R 7	24%	72%	3%	1%

児童	A	B	C	D
R 7	59%	38%	3%	0%

AとBを合わせると、90%を超える評価を得ています。今後も教職員の力量向上に取り組み、後期も分かりやすい学習指導をするよう努めます。

2 《学習意欲の喚起》

Q：教職員は、子どもの興味や意欲を高めるような授業をしている。（保護者）

Q：先生は、「知りたい」「やってみたい」「できるようになりたい」と思うような授業をしてくれる。（児童）

保護者	A	B	C	D
R 7	25%	69%	5%	1%

児童	A	B	C	D
R 7	57%	36%	7%	0%

AとBを合わせると、90%以上の評価を得ています。疑問点を課題に設定し、興味関心を引き出して、児童が主体的に取り組む形を目指しています。後期も、児童の学習意欲が高まる授業づくりに力を入れ、学力向上を目指します。

3 《学習の支援》

Q：教職員は、子どもに応じた学習支援を行っている。（保護者）

Q：勉強が分からないときは、先生が手助けをしてくれる。（児童）

保護者	A	B	C	D
R 7	23%	68%	8%	1%

児童	A	B	C	D
R 7	64%	28%	7%	1%

AとBを合わせると、90%以上の評価を得ており、児童の「とてもそう思う」も6割を超えました。今後も、個々の児童に寄り添い、きめ細かい指導ができるよう努めます。

4 《児童理解》

Q：教職員は、児童一人一人を理解し、活躍の場を設けている。(保護者)

Q：先生は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7	24%	65%	10%	1%

児童	A	B	C	D
R 7	61%	32%	5%	2%

児童の活躍を認め、一人一人の個性に合わせて、努力できた部分を見落とさずに評価し、きめ細かい指導を心がけていきたいと考えます。

5 《グループ学習》

Q：子どもは、自分の考えや意見をはっきり伝えることができる。(保護者)

Q：わたしは、一人で勉強するより、グループや学級の友達と話し合いながら学習する方が好きである。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7	13%	59%	26%	2%

児童	A	B	C	D
R 7	55%	29%	11%	5%

児童は、授業中に複数で話し合いながら進めるグループ活動に慣れており、考えを相手に伝える技能を伸ばしてきています。家庭でも、自分の考えを家族に伝える場面を、多く設けていただけると幸いです。

6 《グループ学習》

Q：子どもは、友達と協力して学習に取り組んでいる。(保護者)

Q：わたしは、グループや学級の友達といっしょに勉強するのが楽しい。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7	23%	70%	6%	1%

児童	A	B	C	D
R 7	58%	31%	10%	1%

児童は、個人で学習するよりもグループ班や友達と一緒に考える学習形式を好む傾向があります。お互いの意見を交流することで、自信もつき、学習がわかりやすく楽しいと感じるようです。

7 《グループ学習》

Q：子どもは、先生や友達の話をしっかり聞いている。(保護者)

保護者	A	B	C	D
R 7	17%	65%	17%	1%

8割以上の児童が、相手の話がしっかりと聞いていると考えます。ただ、場面に応じて不十分な場合もありますので、授業中や学校生活の場面を通して、聞く姿勢や、聞く力を身につけるための指導を続けていきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

8 《交友関係》

Q：わたしは、友達を大切にしている。(児童)

児童	A	B	C	D
R 7	65%	33%	2%	0%

ほとんどの児童は、友達を大切と考え、大事に関わっていることがわかります。お互いに相手を尊重し合うことで、自己肯定感も高まります。今後も、自他ともに大切にできる心を育てていきたいと考えます。

9 《いじめのない学校づくり》

Q：教職員は、いじめのない、安心して学校生活を送ることのできる学校、学級、集団づくりに取り組んでいる。(保護者)

Q：わたしの学級は楽しく、教室は安心できる場所である。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7	21%	71%	7%	1%

児童	A	B	C	D
R 7	51%	35%	12%	2%

いじめ無しに向けて、学校も努力をしていますが、集団生活をしている中で、嫌な思いをする児童が出てきてしまうことも事実です。事案が発生したら迅速に対応し、解決に向けて全力で取り組みたいと考えます。家庭とも連携を取り、対応していく必要も出てくると思います。気になる事がありましたら、いつでも学校にお知らせいただくと助かります。

10 《社会的な規範について》

Q 1 : 教職員は、子どもに思いやりの心や命を大切にする指導をしている。(保護者)

Q 2 : 教職員は、子どもに社会のルールを養う指導をしている。(保護者)

Q : 学校で、「命の大切さ」や「社会のきまり」を教えてもらっている。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7 Q1	2 1 %	7 2 %	6 %	1 %
R 7 Q2	2 3 %	7 0 %	6 %	1 %

児童	A	B	C	D
R 7	5 4 %	3 9 %	6 %	1 %

AとBを合わせると、90%を超える結果となりました。今後も、思いやりの心、命の大切さや守るべきルールについて、繰り返し指導を続けていきます。

11 《挨拶について》

Q : 子どもは、家族や地域の人にあいさつをしている。(保護者)

Q : 家族や地域の人にあいさつをしている。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7	1 7 %	5 8 %	2 4 %	1 %

児童	A	B	C	D
R 7	4 8 %	3 6 %	1 4 %	2 %

あいさつは生活規律の柱の一つとして扱っていますが、なかなか満足のいくところにまで達していない状況です。児童自身は、あいさつができていると感じていますが、保護者・地域の方からすると、もっと元気よく全員があいさつできて欲しいという願いがあります。今後も、気持ちの良いあいさつができるよう、継続して指導していきます。

12 《基本的な生活習慣について》

Q : 子どもは「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が身に付いている。(保護者)

Q : 早寝・早起きをし、朝ごはんを食べている。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7	2 4 %	5 4 %	2 1 %	1 %

児童	A	B	C	D
R 7	4 2 %	3 7 %	1 8 %	3 %

十分に「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣ができているとは言えない状況です。朝、栄養を取る事は、昼間の活動にも影響を与えます。学校でも食育指導を進めながら、家庭の協力を得つつ、児童の健康増進に努めたいと考えます。

13 《勤労・奉仕について》

Q : 子どもは、家庭内で決められた仕事やお手伝いをしている。(保護者)

保護者	A	B	C	D
R 7	1 3 %	5 1 %	3 3 %	3 %

C評価が30%超と少し多めになっています。児童は、係活動や委員会、毎日の清掃活動など、責任をもって取り組まなければいけないことが多くあります。ご家庭の中でも、役割を決め、子どもたちが責任をもち、貢献ができる場面を設定していただけると、自己肯定感が高まると考えます。

14 《教育相談等について》

Q : 学校は、担任との面談や子どもとの教育相談などが充実し、相談がしやすい。(保護者)

Q : 学習や生活などについて、学校の先生に相談しやすい。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7	1 5 %	6 5 %	1 7 %	3 %

児童	A	B	C	D
R 7	3 3 %	4 6 %	1 6 %	5 %

「C・D」の回答も2割近く見られました。年間2回以上実施している定期教育相談だけでなく、日常の悩み相談についても、希望者が相談しやすい工夫を進めていきたいと考えます。

15 《情報の発信について》

Q : 学校は、通信やホームページなどの方法で情報をよく発信している。(保護者)

Q : わたしは、学校や学年からのお便りや、ホームページをよく見ている。(児童)

保護者	A	B	C	D
R 7	2 3 %	6 5 %	1 0 %	2 %

児童	A	B	C	D
R 7	1 5 %	3 8 %	3 4 %	1 3 %

保護者の方は、比較的に利用されていますが、児童はやや関心が薄いようです。ホームページ上では、学校の活動の様子を、できるだけ多くお伝えできるよう努めていきます。個人情報・人権保護の問題もありますので、情報の発信の仕方には十分配慮しつつ、地域みなさんに分かりやすくお伝えできるよう努めていきたいと考えます。

16 《健康・安全について》

Q：学校は子どもの安全確保や健康管理のための取り組みを十分行っている。（保護者）

保護者	A	B	C	D
R 7	14%	75%	9%	2%

熱中症対策、不審者対策、アレルギー対応など、安全・健康のために気をつけなければいけないことは多岐にわたります。日頃から具体的な備えが必要だと考えています。児童の命を第一に考え、迅速に対応することができるように、準備を整えておきたいと考えます。

17 《健康・安全について》

Q：学校の施設・設備（校舎、体育館、校庭等）は、よく整備され管理が行き届いている。（保護者）

Q：校舎・体育館・運動場など、学校の設備はきれいに整っていて使いやすい。（児童）

保護者	A	B	C	D
R 7	16%	78%	5%	1%

児童	A	B	C	D
R 7	56%	37%	6%	1%

子どもたちが安心安全に生活できるように、学校設備については、毎月の点検を実施し、必要に応じて修繕を進めています。

18 《学校の教育活動について》

Q：わたしは、学校の教育活動について満足している。（保護者）

保護者	A	B	C	D
R 7	19%	74%	6%	1%

AとBを合わせると、9割の方から満足の回答がいただきました。今後も、高い評価が維持できるように、職員一丸となり、努力をしていきます。

19 《地域連携について》

Q：学校は、地域を大切にし、地域素材を生かした活動に積極的である。（保護者）

保護者	A	B	C	D
R 7	18%	69%	12%	1%

コミュニティをはじめ、周辺地域の多くの方々のご協力をいただき、学校は様々な行事・活動ができていると感じています。今後も、歴史・環境など、地域の特徴を生かしながら、特色ある取組を進めていきたいと考えます。

20 《地域連携について》

Q：学校は、家庭・地域と積極的に連携・協力している。（保護者）

保護者	A	B	C	D
R 7	14%	70%	14%	2%

8割は、連携がおおむねできているという回答でしたが、もっと連携できるというご意見もありました。地域・家庭と連絡を密にして、一層連携を深めていきたいと考えます。

21 《地域連携について》

Q：学校は、保護者や地域の意見や考えを大切にし、教育活動に生かしている。（保護者）

保護者	A	B	C	D
R 7	11%	77%	11%	1%

AとBが合わせて9割弱あり、おおむねできているという回答でした。保護者の方や地域の方からのご意見を伺う機会を増やし、今後も教育活動に生かしていきたいと考えます。

22 《総合評価》

Q：わたしは子どもを安心して通わせている。（保護者）

保護者	A	B	C	D
R 7	26%	67%	6%	1%

AとBを合わせると9割以上という結果でした。本校の教育活動全般に、日頃よりご理解とご協力をしていただきありがとうございます。今後も、地域・家庭からのご期待に応えられるように、職員一同、一層努力してまいります。

